


様式第5号（第6条関係）

平成 30 年 4 月 20 日

羽曳野市議会議長 様

会派名 日本共産党

代表者名 笹井 喜世子 

議員名 

（平成29年度第4四半期）政務活動費収支報告書

羽曳野市議会政務活動費の交付に関する条例第10条第1項の規定により、政務活動費の交付の対象となる政務活動費に要した収入及び支出について、下記のとおり報告します。  
記

1 収入

交付済額 515,100 円

2 支出

項目	金額	政務活動費を充てた主な経費	※ 第1四半期から 第4四半期の合計金額
調査研究費			
研修費			
広報費	519,741	議会報告	938,662
広聴費	2,030	相談会会場費	3,930
要請、陳情活動費			
会議費			
資料作成費	42,275	控室コピー機リース・チャージ	70,954
資料購入費	3,240	書籍	68,840
計	567,286		1,082,386

※第4四半期の実績報告を行う場合は、第1四半期から第4四半期の合計金額を記入すること。



1/23

領収書等貼付用紙

支出内容	広報費 2018年度予算要望書	
支出額	¥129,600-	円
※按分する場合 支出額のうち政務活動費として計上する額		円
(按分: %)		
	※消耗品の場合 【使用場所の区分】 <input type="checkbox"/> 議会棟内会派控室 <input type="checkbox"/> 議員事務所 <input type="checkbox"/> 議会に届け出ている事務所 <input type="checkbox"/> その他 (所在地: ) <input type="checkbox"/> 自宅内事務所 <input type="checkbox"/> その他 ( )	

## 領 収 証

日本共産党羽曳野市議員団 様

2018年1月25日

¥129,600-

但し  
上記の金額正に領収いたしました

**あゆみ印刷** 〒531-0075 大阪市東淀川区南3-7-12-202  
TEL 06-6454-0999 FAX 06-6454-3877




(12月限) **請 求 書** 2017年12月25日

日本共産党羽曳野市議員団 様

合計金額 ¥129,600.-

AYUMIPRINT  
**あゆみ印刷**  
〒531-0075 大阪市東淀川区南3-7-12-202  
TEL 06-6454-0999 FAX 06-6454-3877

適 用	金 額
別紙請求書 1 枚	120,000
前月請求残高	
消費税 8%	9,600
差引請求額	¥129,600.-

検 印

上記のとおりご請求申し上げます

【御振込先】



2017年11月

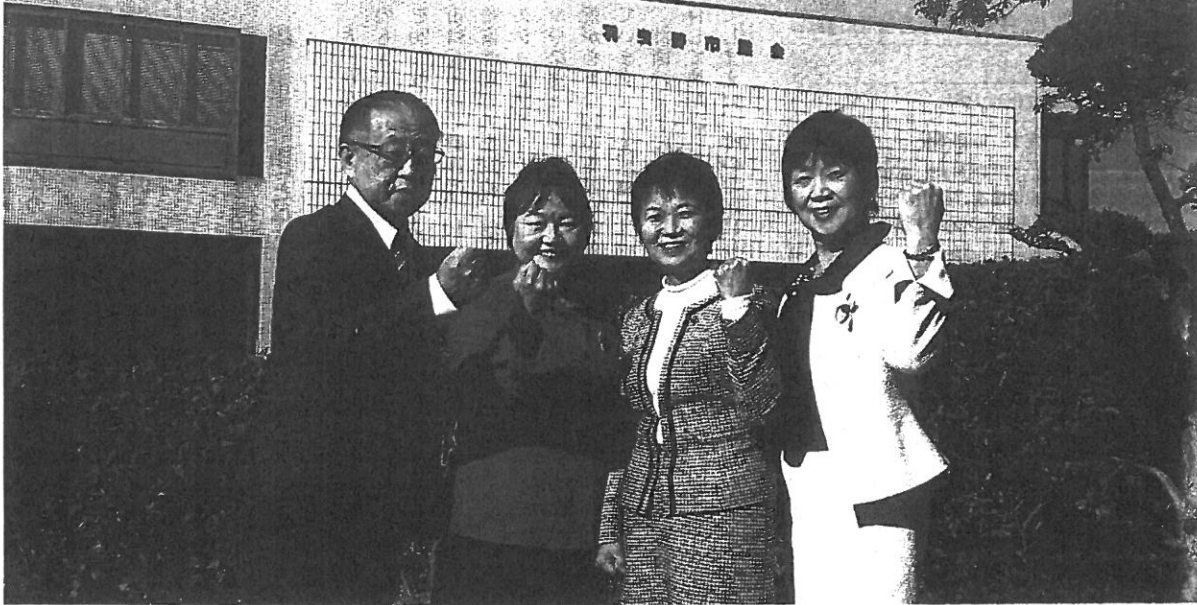
羽曳野市長            北川 嗣雄 様  
羽曳野市教育長      高崎 政勝 様

2018年度  
予算要望書

日本共産党羽曳野市会議員団



# 新年を迎え 決意あらたに!



左から若林信一、ひろせ公代、わたなべ真千、さい喜世子各市議

## くらし・福祉・教育の充実を! 日本共産党

### 2018年予算要望書提出

2018年、新しい年を迎えました。

日本共産党市会議員団は、市民の皆さんの切実な願いを届けるため今年も全力で頑張る決意です。

昨年は、安倍政権の政治で、医療、介護、社会保障は削られて暮らしは一層厳しくなり、「貧困と格差」が広がる一方です。

大阪では維新政治のもと、大阪万博へのカジノ誘致や、地方自治破壊の「大阪都構想」がつくられようとしています。

日本共産党市会議員団は、羽曳野市が地方自治体の本来の仕事である「住民の暮らし・福祉・教育を最優先にした市政運営」をすすめるよう予算要望書を市に提出しました。



2017年11月24日 予算要望書提出

届け続けた要望で

### 2017年実現した主なもの

- ★ 全中学校の普通教室に  
エアコン設置が実現  
2018、2019年で全小学校に設置予定
- ★ 「子ども未来館たかわし」に  
太陽光パネル設置が実現
- ★ 小・中学校の校舎・体育館の  
耐震化工事が完了

### 2018年重点要望は…

- 中学校の全員給食
- 18歳までの医療費助成の拡充
- 国民健康保険料の引き下げ
- 高齢者のお出かけ支援策の創設
- 市民健診の無料化
- 地域の声を生かした幼稚園・保育園の存続
- 0歳児から5歳児までの保育園の整備で待機児童解消
- 教育施設との共用でない市民プールの存続



あなたと市政をつなぐ 日本共産党市会議員団

日本共産党羽曳野市会議員団ホームページ

<http://www.jcp-habikino.net>

議会報告

No.172

発行: 日本共産党羽曳野市会議員団 発行日: 2018年1月 羽曳野市善田4-1-1 羽曳野市役所内 羽曳野市会議員団控室  
電話 072-958-1111(内線2160) FAX 072-950-4008(直通) (この議会報告ビラは、政務活動費の一部を使って作成しています)

地域の声聞かず、次々と  
公共施設を統廃合!

# こんな市政でいいのでしょうか?

## 老朽化対策の対象施設 (公共施設等総合管理計画)

行政施設	市役所本館
文化施設	市民会館、人権文化センター
スポーツ施設	市民体育館、市民プール管理棟
教育施設	恵我ノ幼稚園、古市南幼稚園、高鷲幼稚園、 白鳥幼稚園、島泉保育園、第1給食センター、 丹比幼稚園、第2給食センター、河原城中学校
公営住宅	向野住宅、向野西住宅、向野東住宅、 向野北住宅、向野南住宅

人口が40年後に20%減る予想のもと、公共施設も延べ床面積を20%減らす計画です。そして、市は40年間の計画で、10年毎の整備計画方針を定め、第1期アクションプランでは、市民プールや給食センターなど老朽化対策が必要な19の施設を対象としています。(左表参照)

計画のままに公共施設を統廃合して地域から施設がなくなってしまう、その地域に住む市民にとって、生活や文化、スポーツ・教育・子育てなどに影響はないのでしょうか。

## 市がすすめる「公共施設等総合管理計画」とは

国は、地方自治体の老朽化した公共施設の更新や長寿命化に際して、人口減少を理由に「集約化や複合化」を図るよう要請しています。

## 市の一方向的なすすめ方に市民から批判の声が

3月議会では、西浦市民プールは閉鎖し、新たに中央スポーツ公園に学校との共用で市民プールをつくることが示されました。

また10月議会では突然、島泉保育園と、高鷲北幼稚園の廃園が打ち出されました。

しかし3月議会や10月議会でも明らかにした施設の統廃合は、市民に事前に計画が知らされておらず、突然のことでした。

今回、市が関係者や市民の声も聞かず、一方向的にすすめようとしたことに、関係者や市民から大きな批判の声が上がっています。



西浦市民プール



高鷲北幼稚園



島泉保育園

## 統廃合ありきではなく市民の声を聞く市政運営を

公共施設が自分の住んでいる地域から無くなるということは、毎日の生活に大きな影響があります。公共施設は、たくさんの方が集う大切な場所です。人口が減少するからという理由で、集約化や複合化をしていけば、公共施設の本来の目的を見失うことになりません。

市は全体構想を示し、市民の理解と合意を求めながらすすめるべきではないでしょうか?

日本共産党は、目的に応じた施設のあり方を住民とともに考え、地域を活性化させるまちづくりに頑張ります。

## 学童保育の充実を

学童保育の「土曜日の通年開所」と「学校休業日の朝8時から開門」の願いが、今年も2,468筆の署名と共に市長に届けられています。保護者の働き方が多様になる中、現在は8回だけの開所を通年開所にし、また学校が休みの日には8時半から8時の開門になれば安心して預けることができます。市はできない理由を、職員の確保が困難だとしていますが、賃金の引き上げなどの待遇改善もして、切実な願いに応えるよう求めました。

## 妊娠から出産までの子育て支援の充実を

妊婦健診のさらなる自己負担や新生児の聴覚スクリーニング検査の補助を要望。さらに、働くお父さんやお母さんが受講しやすい時間帯のマタニティスクールの開催など、妊娠時点から切れ目のない子育て支援の拡充を求めました。市は「一人ひとりの妊婦に合わせて個別プランを作成し、母子保健コーディネーターの役割を確立することが課題だと考えている」と答えました。

## 近大病院が大阪狭山市から撤退!

基幹病院の役割を持つ近大病院が大阪狭山市から撤退することについてを質問。市は「近大病院は施設や設備の劣化や耐震化のため堺市泉が丘地域に移転し、2023年の開院を計画されている。今後あらゆる機会をとらえ、救命救急医療体制の確保に努める」と答弁。南河内医療圏の基幹病院としての救急体制の確保を要望しました。

## 国民健康保険料の値下げを

2016年度、当市の国保加入者1人当たりの年間所得が50万7,000円でも、国保料は8万7,500円と負担が重く、さらに来年4月からの統一で大幅値上げの試算がでています。国は、「繰り入れ、基金の取り崩し、減免などで、市として保険料の激変を生じさせない配慮を求めると通知しています。しかし、市は「一般会計繰り入れでの、保険料引き下げや赤字の補填は行わない」と答弁。市民の暮らし、健康を守るべきと、保険料の引き下げを求めました。

## 百谷市議(大阪維新の会)への辞職勧告決議が全会派一致で可決!

市民から「百谷氏は居住実態がなく、議員資格がないのではないか」と議会に訴えがあり、慎重に調査がすすめられてきました。その結果、百谷議員に被選挙権がなかったと判断し、12月12日、百谷議員に対し全会派一致で辞職勧告決議が可決されました。その後、百谷議員が今後も議員を続ける意思を表明したため、議会として資格審査委員会を12月22日に立ち上げました。議会としてこのような決議をしなければならぬ事態になったことは大変遺憾です。同時に、百谷議員を公認候補とした「大阪維新の会」の責任は重大です。日本共産党はさらに真相の究明に取り組んでいきます。

## 日本共産党羽曳野市議員団

ご意見・ご要望をお気軽にお寄せ下さい



ひろせ 公代

南恵我ノ荘3-7-2  
TEL 090-9997-0218



ささい 喜世子

高鷲6-8-4  
TEL 090-9272-7328



わたなべ 真千

羽曳ヶ丘西5-2-18  
TEL 090-9992-6899



若林 信一

西浦1-7-6  
TEL 090-3034-1403



2/20

領収書等貼付用紙

支出内容	<p>広報費 議会報告 HP更新 他</p>	
支出額	<p>9,953 円</p>	<p>※消耗品の場合                  【使用場所の区分】  <input type="checkbox"/> 議会棟内会派控室  <input type="checkbox"/> 議員事務所  <input type="checkbox"/> 議会に届け出ている事務所  <input type="checkbox"/> その他 (所在地: )  <input type="checkbox"/> 自宅内事務所  <input type="checkbox"/> その他 ( )</p>
※按分する場合 支出額のうち政務活動費として計上する額	<p>円</p>	
(按分: %)		

領 収 証

日本共産党羽曳野市議員団様 No. \_\_\_\_\_

★ ¥9,953-

但 HPサーバ・PC更新 議会報告No.17L172更新  
 2018年 2 月 20 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額 \_\_\_\_\_  
 消費税額等( %) \_\_\_\_\_

収 入  
印 紙

コクヨ ウケ-1097



※1 ページに複数枚の貼り付け可。ただし、重ならないように貼り付けること。  
 ※補足事項があるときは、余白に記入すること。

# 御請求書

2018.2.13

**iCreat**  
Support PC & Web work

アイクリアート

<http://www.icreat.com>



Email [web-design@icreat.com](mailto:web-design@icreat.com)

Tel & Fax 

日本共産党羽曳野市議団 様

下記の通り御請求申し上げます

**合計金額 ￥9,953**

件名	ホームページ更新
支払条件	
振込先	 もしくは 

内容	数量	単位	単価(定価)	金額
【パソコン・その他機器購入】				
小計				
【メンテナンス・プログラム作成】				
議会報告No.171 HPアップ	1	式	¥3,000	¥3,000
議会報告No.172 HPアップ	1	式	¥3,000	¥3,000
HPサーバー年間契約更新	1	式	¥2,571	¥2,571
HPドメイン年間契約更新	1	式	¥1,382	¥1,382
小計				¥9,953
【PCトラブル・セットアップなど】				
小計				
【講習】				
小計				
【諸費用】				
(消費税込み)				
小計				
合計				¥9,953

3/20

領収書等貼付用紙

支出内容	広報費 控室用編集ソフト購入費、 <sup>意見書</sup> 議会報告アツク	
支出額	22,700 円	※消耗品の場合 【使用場所の区分】 <input type="checkbox"/> 議会棟内会派控室 <input type="checkbox"/> 議員事務所 <input type="checkbox"/> 議会に届け出ている事務所 <input type="checkbox"/> その他 (所在地: ) <input type="checkbox"/> 自宅内事務所 <input type="checkbox"/> その他 ( )
※按分する場合 支出額のうち政務活動費として計上する額	円	
(按分: %)		

領 収 証

日本共産党羽曳野市議員団様 No. \_\_\_\_\_

★ ¥ 22,700-

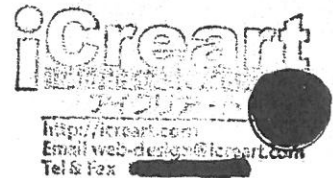
但 パソコン編集長購入、議会報告No.173、意見書アツク  
 2018年3月20日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額 \_\_\_\_\_  
 消費税額等( %) \_\_\_\_\_

収 入  
印 紙

コクヨ ウケ-1097



※1 ページに複数枚の貼り付け可。ただし、重ならないように貼り付けること。  
 ※補足事項があるときは、余白に記入すること。

# 御請求書

2018.2.27



アイクリアート

http://www.icreat.com  
 Email web-design@icreat.com  
 Tel & Fax [REDACTED]

日本共産党羽曳野市議団 様

下記の通り御請求申し上げます

**合計金額**                      **¥22,700**

件名	ホームページ更新
支払条件	
振込先	[REDACTED] もしくは [REDACTED]

内容	数量	単位	単価(定価)	金額
<b>【パソコン・その他機器購入】</b>				
・ パーソナル編集長(ソフトウェア)	1	式		¥16,700
小 計				¥16,700
<b>【メンテナンス・プログラム作成】</b>				
・ 議会報告No.173 HPアップ	1	式	¥3,000	¥3,000
・ 3月議会意見書案のアップ	1	式	¥3,000	¥3,000
小 計				¥6,000
<b>【PCトラブル・セットアップなど】</b>				
小 計				
<b>【講習】</b>				
小 計				
<b>【諸費用】</b>				
(消費税込み)				
小 計				
合 計				¥22,700

3/30

領収書等貼付用紙

支出内容	広報費 議会報告印刷	
支出額	724,380円 ※按分する場合 支出額のうち政務活動費として計上する額 _____円 (按分: _____%)	※消耗品の場合 【使用場所の区分】 <input type="checkbox"/> 議会棟内会派控室 <input type="checkbox"/> 議員事務所 <input type="checkbox"/> 議会に届け出ている事務所 <input type="checkbox"/> その他 (所在地: _____) <input type="checkbox"/> 自宅内事務所 <input type="checkbox"/> その他 ( )
領 収 証 <span style="float: right;">No. _____</span>  日本共産党羽曳野市会議員様 <span style="float: right;">2018年3月30日</span>  ★ 724,380 但 議会報告印刷 No.173~No.176 上記正に領収いたしました  内 訳 税抜金額 _____ 消費税額等(%) _____  日本共産党河南地区委員会 〒583-0872 羽曳野市はびきの5-23-85 TEL 072-952-5228		

※1 ページに複数枚の貼り付け可。ただし、重ならないように貼り付けること。  
 ※補足事項があるときは、余白に記入すること。

請求書 2018年3月30日

No. \_\_\_\_\_

日本共産党

羽曳野市会議員団 様

下記のとおり御請求申し上げます

税込合計金額 ￥24380					税率	消費税額等
					%	
月日	品名	数量	単価	金額(税抜・税込)		摘要
2/18	1 議会報告 NO.173	2300	2.65		¥6095	
3/4	2 " NO.174	"	"		¥6095	
3/18	3 " NO.175	"	"		¥6095	
3/25	4 " NO.176	"	"		¥6095	
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
合 計					¥24380	

## 基金を取り崩して引き下げを！一介護保険推進協議会

羽曳野市では第7期高年いきいき計画の策定のため、介護保険推進協議会で議論がされてきました。また市民からのパブリックコメントも14件寄せられ、その中でも「保険料や利用料の引き下げ」が最も多く寄せられています。今回は3年に一度の計画の見直しで、保険料がどうなるのかが大変心配されていますが、示された保険料は、第7期保険料は月額6,158円となり、6期基準額の月額6,160円よりも2円低くなりました。これは介護給付費準備基金が約4億7千万円を全額取り崩し、それを保険料引き下げに充てた結果です。

日本共産党もこれまで基金の全額取り崩しを強く要望してきました。また、第2段階の保険料率の引き下げや、第7・8・9段階の所得基準の変更に負担が軽くなることも示されました。その結果、第7期は第6期よりもすべての階層で、月額・年額とも保険料が引き下がることになりました。保険料は3月議会で議決され、決定となります。今回保険料は少し引き下がりましが「保険あって介護なし」とならないよう奮闘していきます。（ささい議員）



## 府内統一ルールにとられず、保険料の値下げを！一国保運営協議会

2月9日、市の国民健康保険運営協議会が開かれました。

今年4月から国保が都道府県化されます。この度、大阪府が示した「府内統一ルール」による算定では、H30年度の羽曳野市の一人当たりの年間保険料は、国、府の激変緩和財源を入れても、2,592円値上げされる試算です。また、「府内統一ルール」では、12回払いが10回払いになり、1か月分の負担が増えることにもつながります。

市町村の保険料はそれぞれ市町村で決定することになります。国保加入者の生活が大変しい現実がある中で、市は、国保料が引き上げられる試算となった今回の大阪府の示した「府内統一ルール」にとらわれず、基金を使って保険料を引き下げ、法定外繰り入れで減免基準も実態に見合ったものにし、誰もが必要な医療を受けられる制度にすべきと意見を述べました。（ひろせ議員）



## 市民の命と財産を守る消防の充実を！一消防組合議会

2月6日（火）柏原羽曳野藤井寺消防組合議会の第一回定例会が行われました。報告案件2件、議案4件が審議され、全て全員一致で可決されました。以下、その主な内容です。人事院勧告に基づいて、職員の給与が民間との格差を埋めるために、0.15%アップされ、初任給の千円アップなどの改正がされました。

平成30年度の一般会計予算では、前年度と比べ、7億2,165万円が増額され、予算額は36億1,731万円となりました。柏原・羽曳野・藤井寺市の分担金及び負担金は約30億円で、羽曳野市は約12億8,575万円、羽曳野市の人口約11万2,700人として、一人当たり約1万1,400円を分担することになります。歳出の主なもの、職員が前年度より3名増え266名となり、職員給与と手当等で約19億円、消防本部の指令センター整備に約7億5,300万円、高規格救急自動車等に3,600万円が支出されます。（若林議員）



## 安全な業務と技術継承のための職員配置を 一環境事業組合議会

2月5日（月）平成30年柏原環境事業組合議会第1回定例会が開かれました。主な議案は、平成29年度の一般会計補正予算と平成30年度の一般会計予算で、審議の結果、全員一致ですべての議案が可決されました。

新年度予算は歳入歳出約27億2千万円で、羽曳野市の分担金は9億1千900万となります。理事者の挨拶の中でも、先を見通した施設の維持管理が課題であることが出されました。今議案では、安全安定的な業務を推進するために、職員の技術継承ができるように、職員の確保の要望があがりました。さらに、生ごみの中で紙・布が40%以上含まれている問題や処理困難なものが多く廃棄されている現状について質問しました。「ゴミの減量化や適性処理をしていくことは、施設や炉の長寿命化にもつながることから大変重要です。市民の皆さんに適切な情報提供をしていきます。」と答弁がありました。持続可能な環境社会を維持していくために市民参加でゴミ問題をとらえる施策を市として積極的に進めていくよう引き続き要望していきます。（わたなべ議員）



## 3月議会日程（予定）

2月22日（木）	議会運営委員会	3月9日（金）	予備日
27日（火）	本会議（提案説明・施政方針表明）	12日（月）	本会議（議案審議）
3月3日（土）	本会議（施政方針代表質疑）『土曜議会』	13日（火）	総務文教常任委員会
7日（水）	本会議（一般質問）	15日（木）	総務委員会予備日
8日（木）	本会議（一般質問）	19日（月）	民生産業常任委員会

3月20日（火） 民生委員会予備日  
22日（木） 建設企業常任委員会  
27日（火） 本会議最終日（委員長報告等）

\*一般質問は2月27日に順番が決まりますので、後日内容も併せてお知らせします。

## 議会報告 No.173

発行：2018年2月18日 日本共産党羽曳野市議会議員団 羽曳野市喜田4-1-1  
市役所内議員団控室 TEL 072-958-1111（内線2160） FAX 072-950-4008

日本共産党羽曳野市議会議員団ホームページアドレス <http://www.jcp-habikino.net>

ご相談は  
お気軽に

ささい喜世子 090-9272-7328 わたなべ真千 090-9992-6899  
ひろせ公代 090-997-0218 若林 信一 090-3034-1403

日本共産党議員団の代表質疑と一般質問

羽曳野市3月議会は、2月27日(火)から3月27日(火)までの予定です。

3月市議会日程

- 2月27日(火) 本会議 (提案説明・施政方針)
- 3月 3日(土) 施政方針代表質疑(ひろせ市議)
- 3月 7日(水) 一般質問(若林市議)
- 8日(木) 一般質問(ささい・わたなべ市議)
- 12日(月) 議案審議
- 13日(火) 総務文教常任委員会(若林市議)
- 15日(水) 総務文教常任委員会予備日
- 19日(月) 民生産業常任委員会(ささい市議)
- 20日(火) 民生産業常任委員会予備日
- 22日(木) 建設企業常任委員会(ひろせ・わたなべ市議)
- 27日(火) 本会議最終日

090-9997-0218 090-9992-6899 090-3034-1403

いずれも午前10時開会です  
ぜひ傍聴にお越しください

(委員会傍聴は9時半までに手続きしてください)

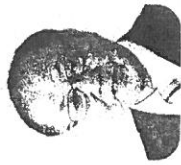
議員団が提出した意見書(案)

- 生活保護費削減のストップを求める意見書
- 「森友学園」「加計学園」問題の徹底究明を求める意見書
- 「働き方改革」関連法案の撤回を求める意見書
- 沖縄基地での、危険な米軍機の飛行中止を求める意見書
- 近畿大学医学部附属病院の統合再編成計画の計画変更を撤回させ、300床規模の病院の設置を求める意見書

一般質問

- 生活保護制度と対応について
  - ①国の生活保護費の削減と当市の状況について
  - ②生活保護費の削減に伴う他の施策の影響について
  - ③市としての独自の対応について
- 南部大阪都市計画蔵之内地区の地区計画について
  - ①地区計画の概要と今後の進め方について
  - ②市の都市計画審議会の意見や要望について
  - ③住民の理解と合意について
- 府営古市住宅の新築建て替えについて
  - ①建て替えの進捗状況について
  - ②住民への説明会について
  - ③住民の苦情と要望について
- 市民会館の今後のあり方について
  - ①耐震化について
  - ②近隣施設と連携した利活用について

若林 信一 市議



3月7日(水) 午後1番か2番

ささい 喜世子 市議



3月8日(木) 午前1番

わたなべ 真千 市議



3月8日(木) 午後最後

代表質疑

ひろせ 公代 市議

3月3日(土)  
午後1番か2番



- 施政方針の基本について
  - ア、社会情勢について
    - ①国の政治について
    - ②大阪府の政治について
  - イ、市民の生活実態について
    - 2、3つのキーワードについて
      - ア、安心
        - ①くらし応援、福祉の充実、市民の負担軽減について
        - ②災害対策について
      - イ、未来
        - ①子育て支援について
        - ②教育について
      - ウ、魅力
        - ①まちづくりにについて
        - ②地域経済の活性化について
  - 政治姿勢について
    - ①民主的な市政運営について

ご意見ご要望をお気軽にお寄せください

ささい喜世子 090-9272-7328 わたなべ真千 090-9992-6899

若林 信一 090-3034-1403 ひろせ 公代 090-9997-0218



ひろせ公代市議の代表質疑

3月3日「土曜議会」が開かれ、市長の平成30年度施政方針に対し、日本共産党市議団を代表して、ひろせ公代市議が質問しました。

1. 社会情勢、生活の実態をふまえた施政方針を！  
国政・府政について

昨年、国連で核兵器禁止条約が採択され、1月30日時点で60か国を超える国が署名しています。日本政府が国際会議でも核兵器廃絶に向けて行動すると約束しながら署名せず、安倍政権は平和憲法9条改憲を進めようとし、大阪府が大阪湾の夢洲にカジノの誘致を進めていることなどについて質問しました。

市長は「核なき世界を作るために国際社会全体で取り組むことが重要。国の動向を注視していきたい」「日本国憲法の遵守は行政の当然の責務。憲法改正の国民的な議論は今後も行われるだろう」「カジノは府議会が議論されているもの」と傍観的な答弁でした。

地方自治体の本旨、市民の命と財産を守る立場から、国や大阪府に対し、しっかり意見を述べるよう要望しました。

市民の生活実態について

安倍政権の5年間で大企業は史上最大の利益を上げ、内部留保は400兆円を超え、一握りの超富裕層の資産は3倍にもなる一方で、働く人の実質賃金は年額15万円減り、消費税増税や社会保障の負担増などで、実質消費支出は20万円減っています。羽曳野では16年間で生活保護世帯は約2.7倍に増え、給与所得者の年収は6割になり、出生数は5.7%に減っています。所得が減り、子育てがしにくくなっています。市民生活の実態をどう捉えているのか質問しました。

しかし、市長は一般的な経済情勢を述べるだけで、市民の実態を踏まえた答弁ではありませんでした。

2. 安心して生活できるための施策を  
社会保障の負担を軽く



年金は減らされる中、社会保障の負担が重くなります。介護保険料は所得が無くても、現在年33264円です。年金が年18万円以上あれば介護保険料と後期高齢者医療保険料が天引きされます。さらに、国民健康保険の都道府県化がこの4月から始まり、大阪府の統一になれば、当市は大幅な保険料の値上げになるため、基金など市独自の繰り入れをして保険料の引き下げをするべきと求めました。

市長は「基金や一般会計繰入などで保険料の引き下げはしない」という答弁でした。

子育て支援の充実を

少子化が進む中、子育ての応援は大変重要です。この間少子化と高齢化を理由にして関係者の声を聞かず、幼稚園と保育園の統廃合が進められました。

さらに恵我之荘幼稚園、丹比幼稚園を廃止し、向野保育園と統合して第2こども園をコアム東側に建設する予定です。平成30年度に基本設計を行うとしていますが、働きながら子育てをする世代が大変増えている中、保育園幼稚園のあり方を関係者の意見、保護者の意見をしっかりと

さいに進めるべきと要望しました。幼稚園については、これまで日本共産党は市民の要望が強い3歳児保育の実施を求めてきました。

この4月から3歳児保育を開始する2園では、募集定員に近い応募があったことからみても、施設の耐震化やリニューアルをして、3歳児保育を早く進めるよう要望しました。

子どもの貧困が広がる中で、新入学時には制服代やランドセルなどの負担が大変重いため、日本共産党は就学援助の入学準備金支給を7月でなく入学前の支給を求めてきました。羽曳野市は30年度から中学校のみ、4月に支給することになりました。しかし、全国的に小学校、中学校とも2月、3月支給が増える中、羽曳野市でも入学前の支給を要望しました。

3市民の声を活かす市政を

市長は「ご意見、ご要望をしっかりと受けとめ、その最大公約数となる事業の企画立案を行っている」と言いますが、実際には、子ども園や市民プールの問題など、意見や反対があっても市民の声を聞かず、強引な市政運営をすすめています。

施策を進めるときには、まず計画案を示して、時間をかけて練り上げてこそ、市民の願いに沿ったより良いものを作ることができるのではないのでしょうか。市長は住民の声を聞いて、いのちと暮らしを守る施策を民主的に進めるべきです。



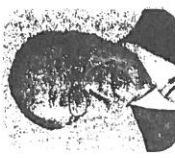
発行：2018年3月18日  
市役所内議員団控室

議会報告 No.175

日本共産党羽曳野市会議員団ホームページアドレス <http://www.jp-habikino.net>

ご意見ご要望をお気軽にお寄せください

ささい喜世子 090-9272-7328 わたなべ真千090-9992-6899  
若林 信一 090-3034-1403 ひろせ公代 090-9997-0218



若林信一 市議



生活保護制度と対応

政府の生活保護基準の引き下げが他の施策に影響することはないのかを質問。市は「生活扶助費は今年10月から3年かけて最大5%の値下げとなる。他の施策に影響が及ばないよう対応し、就学援助は平成24年12月末日の基準額を適用し、個人住民税の非課税限度額は平成30年度は影響がない。」と答弁。低所得者への支援強化を要望しました。

蔵之内地区の地区計画について

計画の概要等を質問。市は「面積約0.9ヘクタールで医薬品販売と野菜の直売所2店舗で駐車スペースは90台。営業開始は午前9時からで小学校の通学時間を配慮している。」等と答弁。西浦の小学校や幼稚園の安全対策と交通渋滞の対応を強く要望しました。

府営古市住宅の建て替えについて

新築建てかえの状況等を質問。市は「今年7月頃、第1期工区の5階建て3棟125戸の入居開始を目指す。（最終の）第4工区は平成37年度末頃を予定。全体の予定戸数は485戸。」等と答弁。早期建設と全体の戸数を当初の約700戸にするよう要望しました。

市民会館の今後のあり方について

市民会館は建築後来年で50年。年間9万人が利用する文化の拠点です。耐震化や今後のあり方について質問。市は「耐震化は喫緊の課題。市役所本館の現地建てかえに加えて市民会館の機能を含む多機能庁舎を検討する。」等と答弁。関係者、利用者などの声を把握し、理解と合意のもとで進めていくよう要望しました。



ささい喜世子 市議



公立幼稚園・保育園の充実を！

公立の幼稚園と保育園が、施設の老朽化や幼稚園の園児の減少などを理由に廃園され、認定こども園にする計画がさらにすすめられようとしています。しかし、今年2つの園で幼稚園の3歳児保育を実施しますが、定員に近い申し込みがあり、一方保育園にはまだ174名が入所待ちです。幼稚園の施設の耐震化など、3歳児保育を実施し、1小学校1幼稚園を堅持すること、また島泉保育園を0歳児からの保育園に建て替える、またはこども園に0歳児からの保育施設を増設するなど、児童解消を図るよう強く求めました。

国民健康保険料は市独自で値下げを！

国民健康保険制度の大きく変わり、大阪府は統一基準を設け、保険料率や減免制度の統一化などで保険料は大幅な値上げとなります。保険料の激変を緩和するため、羽曳野では国の公費で2億円を投入されますが、それでも被保険者の8割を占める低所得者にさらに重い保険料負担となります。それでも市は9億2千万円の財政調整基金を保険料引き下げに使うとはしません。基金を活用し保険料を引下げ、払える保険料にしてくらしを支えるべきと強く迫りました。

向野市営住宅は建て替え後も管理戸数の確保を！

市営住宅への入居希望者は年々増えています。市営住宅の建て替え後も今までの管理戸数を確保し、市は責任をもって運営すること、また行政と地域が連携しまちづくりをすすめるよう要望しました。



わたなべ真千子 市議



学校給食の充実を！

施政方針に示されている給食センターの建て替えについて質問しました。「小学校給食のためのセンター方式の調理場について、概ね5カ年計画で民間資金や技術的能力も活用できるPFI事業の導入可能性調査も含む基本計画を策定する」と答弁しました。センターの老朽化問題をどうするかについては、「センター方式の学校給食」という考え方から出発するのではなく、自校方式も視野に入れて検討し、市民から要望の強い中学校の全員の給食の実現を求めました。

南河内医療圏の医療体制の充実を！

近大医学部付属病院が突然、堺市に全面移転する計画を出したことについて質問しました。「南河内医療圏から近大医学部付属病院がなくなれば、高度急性期機能の病床数が減少することが考えられる」と答弁がありました。今でも、南河内医療圏は、がん治療や産科医療等は医療水準が府平均より下回っており、遠い病院に長い時間をかけ、高い交通費を払って通っている住民が多いということが分かりました。今後、近くにある府立大阪はびきの医療センターや国立大阪南医療センターの医療機能充実を求めました。

通学路の安全と防災対策の充実を！

こどもの通学路の安全対策について質問しました。「年2回各1校を選定して学校関係者や羽曳野市や警察が巡回し、危険箇所を把握して対応をしている」と答弁しました。2018年度から国土交通省が安全・防災対策費の補助の対象を「小学校半径1キロメートルの範囲内の整備」に広げているため、ぜひこの補助を研究して、通学路の安全と防災対策が合わせて取り組めるよう要望しました。

3/30

様式第8号(第6条関係)

No 広報-6

領収書等貼付用紙

支出内容	広報費	HP更新 議会報告
支出額	9,000 円	
※按分する場合 支出額のうち政務活動費として計上する額	¥ 円	
(按分: %)		
		※消耗品の場合 【使用場所の区分】 <input type="checkbox"/> 議会棟内会派控室 <input type="checkbox"/> 議員事務所 <input type="checkbox"/> 議会に届け出ている事務所 <input type="checkbox"/> その他 (所在地: ) <input type="checkbox"/> 自宅内事務所 <input type="checkbox"/> その他 ( )

領 収 証

日本共産党羽曳野市会議員団 様 No. \_\_\_\_\_

★ ¥ 9,000-

但 ホームページ更新 議会報告 No.174~176

2018年 3月 30日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等( %)

収 入  
印 紙

コクヨ ウケ-1097

**iCreat**  
 http://icreat.com  
 Email web-design@icreat.com  
 Tel & Fax

※1 ページに複数枚の貼り付け可。ただし、重ならないように貼り付けること。

※補足事項があるときは、余白に記入すること。

# 御請求書

2018.3.30

**iCreat**  
Support PC & Web work

アイクリアート

<http://www.icreat.com>

Email [web-design@icreat.com](mailto:web-design@icreat.com)

Tel & Fax

日本共産党羽曳野市議団 様

下記の通り御請求申し上げます

**合計金額 ￥9,000**

件名	ホームページ更新
支払条件	
振込先	[Redacted] もしくは [Redacted]

内容	数量	単位	単価(定価)	金額
【パソコン・その他機器購入】				
小計				
【メンテナンス・プログラム作成】				
・ 議会報告No.174HPのアップ	1	式	¥3,000	¥3,000
・ 議会報告No.175HPのアップ	1	式	¥3,000	¥3,000
・ 議会報告No.176HPのアップ	1	式	¥3,000	¥3,000
小計				¥9,000
【PCTラブル・セットアップなど】				
小計				
【講習】				
小計				
【諸費用】				
(消費税込み)				
小計				
合計				¥9,000

様式第6号 (第6条関係)

(平成29年度 第4四半期) 政務活動費支出内訳書

会派名 日本共産党

経理責任者 広瀬 公代



議員名 印

項目		広聴費			
支払年月日	使途	金額 (円)	内訳	添付書類番号	
平成30年2月7日	会場費	780	2月市民相談会場費	広聴-1	
平成30年3月5日	会場費	650	3月市民相談会場費	広聴-2	
平成30年3月23日	会場費	600	4月市民相談会場費	広聴-3	
(小計)					
合計		2,030			

2/1

## 領収書等貼付用紙

支出内容	広聴費	市民相談会場費
支出額 _____ 780 円  ※按分する場合 支出額のうち政務活動費として計上する額 _____ 円  (按分: _____ %)		※消耗品の場合 【使用場所の区分】 <input type="checkbox"/> 議会棟内会派控室 <input type="checkbox"/> 議員事務所 <input type="checkbox"/> 議会に届け出ている事務所 <input type="checkbox"/> その他 (所在地: _____ ) <input type="checkbox"/> 自宅内事務所 <input type="checkbox"/> その他 ( _____ )
<p style="text-align: center;">平成30年2月25日分 <span style="float: right;">10人参加</span></p>		

※1ページに複数枚の貼り付け可。ただし、重ならないように貼り付けること。

※補足事項があるときは、余白に記入すること。

羽曳野市立恵我之荘集会所使用許可書

平成30年2月7日

住所 南恵我之荘 3-7-2  
 団体名 日本共産党市議団  
 氏名 広瀬 公代 殿  
 生年月日 1955年 月 日  
 電話 090 9997 0218

羽曳野市長 北川 嗣 雄

次のとおり使用を許可します。

※※裏面の注意事項を確認し、必ずお守りください。

使用日時	平成30年2月25日(日) 午前 1時00分から 午後 5時00分まで						
使用目的	相談会					使用人員	人
使用室	収容人員	午前 9:00~ 12:00	午後 12:00~ 17:00	夜間 17:00~ 21:00	昼間 9:00~ 17:00	昼夜間 12:00~ 21:00	全日 9:00~ 21:00
	1階洋室	人	400円	600円	700円	900円	1,200円
	2階洋室	人	300円	500円	600円	700円	900円
附属設備	冷暖房 (室料×30%)	180 円		領収金額	¥ 780 円		
	冷房	6月1日~9月30日		使用室料	600		
	暖房	12月1日~3月末日		附属設備使用料	180		
	特別設備が必要な場合の概要			営利 市外 減免 (規則第6条 第1.2.3.4号)	△		
				領収書	備考		



この申込書で取得した個人情報は、施設の管理に関する目的以外には利用いたしません。

3/5

## 領収書等貼付用紙

支出内容	広聴費 市民相談会場費	
支出額 _____ 650 _____ 円 ※按分する場合 支出額のうち政務活動費として計上する額 _____ 円 (按分: _____ %)	※消耗品の場合 【使用場所の区分】 <input type="checkbox"/> 議会棟内会派控室 <input type="checkbox"/> 議員事務所 <input type="checkbox"/> 議会に届け出ている事務所 <input type="checkbox"/> その他 (所在地: _____ ) <input type="checkbox"/> 自宅内事務所 <input type="checkbox"/> その他 ( _____ )	
平成30年3月10日 分 8人参加		

※1ページに複数枚の貼り付け可。ただし、重ならないように貼り付けること。

※補足事項があるときは、余白に記入すること。



羽曳野市立恵我之荘集会所使用許可書

平成30年3月5日

住所 南恵我之荘 3-7-2  
 団体名 日本共産党市議団  
 申請者 氏名 広瀬 公代 殿  
 生年月日 1955年 月 日  
 電話 090-9997-0218 羽曳野市長 北川 嗣 雄

次のとおり使用を許可します。

※※裏面の注意事項を確認し、必ずお守りください。

使用日時	平成30年3月10日(土) 午前1時00分から 午後5時 分まで							
使用目的	相談会					使用人員	8人	
使用 室	収容人員		午前 9:00~ 12:00	午後 12:00~ 17:00	夜間 17:00~ 21:00	昼間 9:00~ 17:00	昼夜間 12:00~ 21:00	全日 9:00~ 21:00
	1階洋室	人	400円	600円	700円	900円	1,200円	1,400円
	2階洋室	8人	300円	500円	600円	700円	900円	1,000円
附属 設備	冷暖房 (室料×30%)	150円		領収金額	750円		領収印 	
	冷房	6月1日~9月30日		使用室料	500			
	暖房	12月1日~3月末日		附属設備使用料	150			
	特別設備が必要な場合の概要			営利 市外 減免 (規則第6条 第1.2.3.4号)	△			
				備考				

この申込書で取得した個人情報は、施設の管理に関する目的以外には利用いたしません。

様式第8号(第6条関係)

3/23

領収書等貼付用紙

<p>支出内容</p>	<p>広聴費 市民相談会場費</p>	
<p>支出額 _____ 600 _____ 円</p> <p>※按分する場合 支出額のうち政務活動費として計上する額 _____ 円</p> <p>(按分: _____ %)</p>	<p>※消耗品の場合 【使用場所の区分】  <input type="checkbox"/> 議会棟内会派控室  <input type="checkbox"/> 議員事務所  <input type="checkbox"/> 議会に届け出ている事務所  <input type="checkbox"/> その他                  (所在地: _____ )  <input type="checkbox"/> 自宅内事務所  <input type="checkbox"/> その他 ( _____ )</p>	
<p>平成30年4月29日 分</p>		

※1 ページに複数枚の貼り付け可。ただし、重ならないように貼り付けること。  
 ※補足事項があるときは、余白に記入すること。

羽曳野市立恵我之荘集会所使用許可書


平成30年3月23日

住所 南恵我之荘 3-7-2  
 団体名 日本共産党市議員  
 氏名 広瀬 公代 殿  
 生年月日 1955年 月 日  
 電話 090 9997 0218

羽曳野市長 北川 嗣 雄

次のとおり使用を許可します。

※※裏面の注意事項を確認し、必ずお守りください。

使用日時	平成30年4月29日(日) 午前 1 時から 午後 5 時まで							
使用目的	市民相談					使用人員	6人	
使用室		収容人員	午前 9:00~ 12:00	午後 12:00~ 17:00	夜間 17:00~ 21:00	昼間 9:00~ 17:00	昼夜間 12:00~ 21:00	全日 9:00~ 21:00
	1階洋室	6人	400円	600円	700円	900円	1,200円	1,400円
	2階洋室	人	300円	500円	600円	700円	900円	1,000円
附属設備	冷暖房	(室料×30%)	円		領収金額	7600円		領収印 
	冷房	6月1日~9月30日	使用室料		600			
	暖房	12月1日~3月末日	附属設備使用料					
			営利					
			市外					
			減免		△			
特別設備が必要な場合の概要			(規則第6条 第1.2.3.4号)		備考			

この申込書で取得した個人情報は、施設の管理に関する目的以外には利用いたしません。

様式第6号 (第6条関係)

(平成29年度 第4四半期) 政務活動費支出内訳書

会派名 日本共産党

経理責任者 広瀬 公代



議員名



項目		資料作成費		
支払年月日	用途	金額 (円)	内訳	添付書類番号
平成30年1月9日	コピー機リース代	6,426	1月控室分 12,852×1/2	資作1、支払1
平成30年1月23日	コピー機チャージ代	4,553	1月控室分 9,107×1/2	資作2、支払2
平成30年2月7日	コピー機リース代	6,426	2月控室分 12,852×1/2	資作1、支払1
平成30年2月22日	PPC用紙	10,350	20,700×1/2	資作-3
平成30年2月23日	コピー機チャージ代	2,593	2月控室分 5,187×1/2	資作2、支払2
平成30年3月7日	コピー機リース代	6,426	3月控室分 12,852×1/2	資作1、支払1
平成30年3月23日	コピー機チャージ代	5,501	3月控室分 11,003×1/2	資作2、支払2
	(小計)			
	合計	42,275		

領収書等貼付用紙

支出内容	資料 作成費	控室コピー機リース代
支出額	¥38,556 円	※消耗品の場合 【使用場所の区分】 <input type="checkbox"/> 議会棟内会派控室 <input type="checkbox"/> 議員事務所 <input type="checkbox"/> 議会に届け出ている事務所 <input type="checkbox"/> その他 (所在地: ) <input type="checkbox"/> 自宅内事務所 <input type="checkbox"/> その他 ( )
※按分する場合 支出額のうち政務活動費として計上する額	¥19,278 円  (按分: 50%)	

年-月-日	摘 要	お支払金額	お預り金額
9 30-01-09	振替	*12,852	HC>HCNBLリース
0 30-01-23	振替	*7,187	SMBCC(コニカミルタ)
1 30-01-23	カード	*100,000	
2 30-02-02	振込	AT&T(キヤノン)	*515,100
3 30-02-07	振替	*12,852	HC>HCNBLリース
30-02-15	送金	*324,000	ATM(カカサ)
30-02-15	手数料	*108	
30-02-23	振替	*5,187	SMBCC(コニカミルタ)
30-03-07	振替	*12,852	HC>HCNBLリース
30-03-23	振替	*11,003	SMBCC(コニカミルタ)

※1ページに複数枚の貼り付け可。ただし、重ならないように貼り付けること。

※補足事項があるときは、余白に記入すること。

## 支払証明書

番号	支払年月日	項目	支払額(円)	支払先	使途及び支払内容	領収書を徴し得ない理由	備考
①	平成30年1月9日	資料作成費	6,426	HCBNBLリース	1月分控室コピー機リース代	銀行口座からの自動引き落としであるため	12,852×50%=6,426
②	平成30年2月7日	資料作成費	6,426	HCBNBLリース	2月分控室コピー機リース代	銀行口座からの自動引き落としであるため	12,852×50%=6,426
③	平成30年3月7日	資料作成費	6,426	HCBNBLリース	3月分控室コピー機リース代	銀行口座からの自動引き落としであるため	12,852×50%=6,426
④							
⑤							
⑥							
⑦							
⑧							
⑨							
⑩							
⑪							
⑫							

上記のとおり相違ないことを証明します。

30年 4月 20日

会派名

日本共産党

代表者名又は議員名 笹井 喜世子



※按分により政務調査費の支出を行った場合には、「備考」欄に支払総額及び按分割合を記載すること。

領収書等貼付用紙

支出内容	資料作成費 控室 コピー機チャージ代	
支出額	¥25,297 円	※消耗品の場合 【使用場所の区分】 <input type="checkbox"/> 議会棟内会派控室 <input type="checkbox"/> 議員事務所 <input type="checkbox"/> 議会に届け出ている事務所 <input type="checkbox"/> その他 (所在地: ) <input type="checkbox"/> 自宅内事務所 <input type="checkbox"/> その他 ( )
※按分する場合 支出額のうち政務活動費として計上する額	12,647 円	
(按分: 50%)		

年-月-日	摘要	お支払金額	お預り金額
<del>30-01-09</del>	<del>振替</del>	<del>*12,852</del>	<del>HC)HONBLリース</del>
30-01-23	振替	*9,107	SMBC(コニカミルタ)
<del>30-01-23</del>	<del>カード</del>	<del>*100,000</del>	
<del>30-02-02</del>	<del>振込</del>	<del>11,177,100</del>	<del>*515,100</del>
<del>30-02-07</del>	<del>振替</del>	<del>*12,852</del>	<del>HC)HONBLリース</del>
<del>30-02-15</del>	<del>送金</del>	<del>*324,000</del>	<del>ATM カカカサ行</del>
<del>30-02-15</del>	<del>手数料</del>	<del>*100</del>	
30-02-23	振替	*5,187	SMBC(コニカミルタ)
<del>30-03-07</del>	<del>振替</del>	<del>*12,852</del>	<del>HC)HONBLリース</del>
30-03-23	振替	*11,003	SMBC(コニカミルタ)

$$9,107 \times 0.5 = 4,553.5$$

$$5,187 \times 0.5 = 2,593.5$$

$$11,003 \times 0.5 = 5,501.5$$

$$4,553 + 2,593 + 5,501 = 12,647$$

※1ページに複数枚の貼り付け可。ただし、重ならないように貼り付けること。

※補足事項があるときは、余白に記入すること。

請求書番号 D170217794T

郵便番号  
ご住所

583-0857

大阪府 羽曳野市 誉田 4丁目  
1-1  
羽曳野市役所内

P4020594-012189#

ご請求先名

日本共産党  
羽曳野市会議員団控室

様



### 口座お引落のお知らせ

拝啓、毎度格別のお引立てを頂き、厚くお礼申しあげます。  
下記の通り、18年01月のお引落金額のご案内を致しますので、お取扱口座をご確認の上、お引落日の前日迄にお引落金額をご準備下さいませようお願い致します。  
お引落は収納代行会社が行いますので通帳等へのご案内は下記の通りとなります。  
「SMB C (コニカミノルタ)」  
尚、このお引落金額の領収書は省略させていただきますので、ご了承下さい。

敬具

ページ 1

お取扱口座

金融機関名	[REDACTED]
種 目	口座No [REDACTED]
口座名義人	[REDACTED]
お引落金額 (A+B)	9,107 円 お引落日 18年01月23日

コニカミノルタ [REDACTED] パン株式会社

お問い合わせ先  
業務統括センター  
電話番号  
0120-929-805

月日	伝票番号	商品コード	商 品 名	数 量	単 価	金 額	営業所	備 考
12/19	3033386635	9960000992	b i z h u b C 2 2 4 チャージャー料金 羽曳野市会議員団様	1	8,433.00	8,433	◇34350280	
			機種 C224E 今回 2,406 前回 フルカラーコピー 1枚 ~ 9,999,999 枚迄	36			A5C4001106636 11/22~12/19	
			今回 1 前回 モノカラー	36	15.00	540		
			請求枚数 今回 53,522 前回 ブラック 1枚 ~ 9,999,999 枚迄	1,746	3.00	5,238		11/22~12/19
			請求枚数 今回 5,855 前回 フルカラープリント 1枚 ~ 9,999,999 枚迄 消費税等 (8%)	177	15.00	2,655		11/22~12/19
合 計						674		
						8,433		
								9,107
								0

①お買上額 8,433  
②消費税等 674  
請求額 (A) = ① + ② = 9,107  
繰越額 (B) 0



請求書番号 D170244858T

郵便番号  
ご住所

5 8 3 - 0 8 5 7

大阪府 羽曳野市 菅田 4丁目  
1-1  
羽曳野市役所内

ご請求先名

日本共産党  
羽曳野市会議員団控室

様

P4020279-012081#



口座お引落のお知らせ

拝啓、毎度格別のお引立てを頂き、厚くお礼申しあげます。  
下記の通り 18年 02月のお引落金額のご案内を致しますので、お取扱口座をご確認の上、お引落日の前日迄にお引落金額をご準備下さいませようお願い致します。  
お引落は収納代行会社が行いますので通帳等へのご案内は下記の通りとなります。  
「SMBC(コミュニケーションバンク)」  
尚、このお引落金額の領収書は省略させていただきますので、ご了承下さい。  
敬具

ページ 1

お取扱口座

金融機関名	■■■■■
種 目	口座No ■■■■■
口座名義人	■■■■■
お引落金額 (A+B)	5,187 円 お引落日 18年02月23日

コミュニケーションバンク株式会社



お問い合わせ先  
業務統括センター  
電話番号  
0120-929-805

月日	伝票番号	商品コード	商 品 名	数 量	単 価	金 額	営業所	T54 備 考	
0123	3033845997	9960000992	b i z h u b C 2 2 4 子 機 料 金 羽曳野市会議員団様 機種 C224E 今回 2,432 前回 2,406 使用 26 フルカラーコピー 1枚 ~9,999,999 枚迄 今回 1 前回 1 使用 0 モノカラー	1	4,803.00	4,803	◇34633732		
			請求枚数 53,522 使用 861 フラック 1枚 ~9,999,999 枚迄 請求枚数 5,855 使用 122 フルカラープリント 1枚 ~9,999,999 枚迄 消費税等 (8%)	26	15.00	390	A5C4001106636 12/20~01/23	12/20~01/23	
				861	3.00	2,583		12/20~01/23	
				122	15.00	1,830		12/20~01/23	
						384			
合 計							384		5,187
							(A)	= ① + ②	0
							(B)		

請求書番号 D170271914T

郵便番号  
ご住所

583-0857

大阪府 羽曳野市 菅田 4丁目  
1-1  
羽曳野市役所内

ご請求先名

日本共産党  
羽曳野市会議員団控室

P4020689-012222#

様

口座お引落のお知らせ

拝啓、毎度格別のお引立てを頂き、厚くお礼申しあげます。  
下記の通り 18年 03月のお引落金額のご案内を致しますので、お取扱口座をご確認の上、お引落日の前日迄にお引落金額をご準備下さいませようお願い致します。  
お引落は収納代行会社が行いますので通帳等へのご案内は下記のとおりとなります。  
「SMBC (コニカミノルタ)」  
尚、このお引落金額の領収書は省略させていただきますので、ご了承下さい。

敬具

ページ 1

お取扱口座

金融機関名	
種 目	口座No
口座名義人	
お引落金額 (A+B)	11,003 円 お引落日 18年03月23日

コニカミノルタ  パン株式会社

お問い合わせ先  
業務統括センター  
電話番号  
0120-929-805

月日	伝票番号	商品コード	商 品 名	数 量	単 価	金 額	営業所	T54 備 考
0221	3034236437	9960000992	b i z h u b C 2 2 4 チ ャ ー ジ 料 金 羽曳野市会議員団様 機種 C224E 今回 2,524 前回 2,432 使用 92 フルカラーコピー 1枚 ~9,999,999 枚迄 92	1	10,188.00	10,188	◇34881613	A5C4001106636 01/24~02/21
			今回 1 前回 1 使用 0 モノカラー	92	15.00	1,380		01/24~02/21
			請求枚数 1,891 今回 56,274 前回 54,383 使用 1,891 ブラック 1枚 ~9,999,999 枚迄	1,891	3.00	5,673		01/24~02/21
			請求枚数 209 今回 6,186 前回 5,977 使用 209 フルカラープリント 1枚 ~9,999,999 枚迄 消費税等 (8%)	209	15.00	3,135 815		01/24~02/21
合 計						815		
						①お買上額	10,188	②消費税等
						請求額 (A)		① + ②
						繰越額 (B)		11,003
								0

支払証明書

番号	支払年月日	項目	支払額(円)	支払先	使途及び支払内容	領収書を徴し得ない理由	備考
①	平成30年1月23日	資料作成費	4,553	コニカミノルタ	1月分控室コピー機チャージ代	銀行口座からの自動引き落としであるため	9107×50%=4,553
②	平成30年2月23日	資料作成費	2,593	コニカミノルタ	2月分控室コピー機チャージ代	銀行口座からの自動引き落としであるため	5,187×50%=2,593
③	平成30年3月23日	資料作成費	5,501	コニカミノルタ	3月分控室コピー機リース代	銀行口座からの自動引き落としであるため	11,003×50%=5,501
④							
⑤							
⑥							
⑦							
⑧							
⑨							
⑩							
⑪							
⑫							

上記のとおり相違ないことを証明します。

30年 4月 20日

会派名 日本共産党

代表者名又は議員名 笹井 喜世子

※按分により政務調査費の支出を行った場合には、「備考」欄に支払総額及び按分割合を記載すること。



2/22

領収書等貼付用紙

支出内容	資料作成費	PPC用紙
支出額	20,700 円	※消耗品の場合 【使用場所の区分】 <input checked="" type="checkbox"/> 議会棟内会派控室 <input type="checkbox"/> 議員事務所 <input type="checkbox"/> 議会に届け出ている事務所 <input type="checkbox"/> その他 (所在地: ) <input type="checkbox"/> 自宅内事務所 <input type="checkbox"/> その他 ( )
※按分する場合 支出額のうち政務活動費として計上する額	10,350 円	
(按分: 50%)		

領 収 証

1/2 按分

No. \_\_\_\_\_

日本共産党羽曳野市議団様

17 10 年 2 月 22 日

★ 20,700-

但 PPC用紙代

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

大西教材店

代表者

電話

※1ページに複数枚の貼り付け可。ただし、重ならないように貼り付けること。  
 ※補足事項があるときは、余白に記入すること。

納品書 平成20年 2月 22日

No. \_\_\_\_\_

日本共産党茨城県野市議員 様

〒 [Redacted]  
 [Redacted]  
 大西教材店  
 代表者 [Redacted]  
 電話 [Redacted]

下記のとおり納品いたしました

品名	数量	単価	金額 (税抜・税込)	摘要
1 PPC用紙 A4	3箱	2400	7200	
2 " B4	3	3500	10500	
3 " A3	1		3000	
4				
5				
6				
7				
合計				

税率	%	消費税額等	税込合計金額	20700-
----	---	-------	--------	--------

様式第6号 (第6条関係)

(平成29年度 第4四半期) 政務活動費支出内訳書

会派名 日本共産党

経理責任者 広瀬 公代



議員名



項目	資料購入費				
支払年月日	用途	金額 (円)	内訳		添付書類番号
平成30年1月30日	「経済」 誌代	1,080	1月	控室用	資購-1
平成30年2月28日	「経済」 誌代	1,080	2月	控室用	資購-2
平成30年3月30日	「経済」 誌代	1,080	3月	控室用	資購-3
(小計)					
合 計		3,240			

1/30

## 領収書等貼付用紙

支出内容	資料購入費 旧「経済」誌費	
支出額	¥1,080 円	※消耗品の場合 【使用場所の区分】 <input type="checkbox"/> 議会棟内会派控室 <input type="checkbox"/> 議員事務所 <input type="checkbox"/> 議会に届け出ている事務所 <input type="checkbox"/> その他 (所在地: ) <input type="checkbox"/> 自宅内事務所 <input type="checkbox"/> その他 ( )
※按分する場合 支出額のうち政務活動費として計上する額	円	
(按分: %)		

日本共産党発行の		<b>しんぶん 赤旗</b>	
日本共産党市議団様		領収書	
新聞・雑誌名	部数	金額	1,080円
『経済』	1	1,080	2018年 1月分
改憲案の国会発議を許さない為にも、9条改憲阻止の「3千万署名」の取り組みを強めましょう。ご協力をお願いします。			上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。 日本共産党河南地区委員会 羽曳野市はびきの 5-23-35 TEL 072-952-5222
		領収日	1/30 扱者

※1ページに複数枚の貼り付け可。ただし、重ならないように貼り付けること。

※補足事項があるときは、余白に記入すること。

1996年2月29日第三種郵便物認可 2018年1月1日(毎月1回1日)発行 第268号

新日本出版社

時代の課題に挑む科学的社会主義の経済誌

# 経済

No.268 2018

1

◆特集 世界の構造変化とグローバル資本主義

緒方靖夫さんに聞く

世界の構造変化と  
社会変革の運動

〔座談会〕 鶴田満彦／萩原伸次郎／米田貢／佐々木憲昭

グローバル資本主義をどうみるか

「偉大なアメリカ」の幻想と現実 薄井雅子

〔対談〕 高草木博×太田昌克

核兵器禁止条約をつくった力

野中郁江／山賀徹 今日の私立大学 問題の所在と解決のすじ道

長久理嗣 イギリス階級闘争史と宗教 「空想から科学へ」英語版序文から



2/28

## 領収書等貼付用紙

支出内容	資料購入費	2月「経済」誌代
支出額	1,080 円	※消耗品の場合 【使用場所の区分】 <input type="checkbox"/> 議会棟内会派控室 <input type="checkbox"/> 議員事務所 <input type="checkbox"/> 議会に届け出ている事務所 <input type="checkbox"/> その他 (所在地: ) <input type="checkbox"/> 自宅内事務所 <input type="checkbox"/> その他 ( )
※按分する場合 支出額のうち政務活動費として計上する額	円	
(按分: %)		

日本共産党発行の **しんぶん 赤旗**

日本共産党市議団様 領収書

新聞・雑誌名	部数	金額	1,080 円
『経済』	1	1,080	2018年 2月分

上記の金額たしかにいただきました。  
ありがとうございました。  
日本共産党河南地区委員会  
羽曳野市はびきの  
5-23-35  
TEL 072-952-5222

「赤旗」は今月に創刊90周年を迎えました。  
創刊以来、反戦平和を貫いて報道して  
きました。日頃のご愛読に感謝致します。

領収日 2/28 扱者

※1ページに複数枚の貼り付け可。ただし、重ならないように貼り付けること。

※補足事項があるときは、余白に記入すること。

新日本出版社

時代の課題に挑む科学的社会主義の経済誌

# 経済

No.269 2018

# 2

◆特集 2018年の日本経済をどうみるか

工藤昌宏／小西一雄／藤田 実／小越洋之助

〔座談会〕

## 岐路に立つ日本経済

「アベノミクス5年」、大胆な政策転換を

### 相次ぐ製造大企業の「大失態」

鉄鋼業にみる 大場陽次

中小企業「景況調査」／日本の情報通信産業

垣内 亮 社会保障・教育の財源は、消費税にたよらず

友寄英隆 進化するAI、ICT革命の新たな段階

井村喜代子 現代資本主義の特質と分析課題

〔対談〕 村田 武×冬木勝仁

### 「食料・農業・農村」の再生に向けて

3/30

領収書等貼付用紙

支出内容	資料購入費 3月「経済」誌費	
支出額	1,080	円
※按分する場合 支出額のうち政務活動費として計上する額		円
(按分:           %)		
	※消耗品の場合 【使用場所の区分】 <input type="checkbox"/> 議会棟内会派控室 <input type="checkbox"/> 議員事務所 <input type="checkbox"/> 議会に届け出ている事務所 <input type="checkbox"/> その他 (所在地:                   ) <input type="checkbox"/> 自宅内事務所 <input type="checkbox"/> その他 (                   )	

日本共産党発行の **しんぶん赤旗**

**領収書**

<p><b>日本共産党市議団様</b></p> <p>新聞・雑誌名                    部数    金額</p> <p>『経済』                            1    1,080</p> <p>共産党は野党4党と共同で「原発ゼロ基本法案」を、今国会に提出しました。みんなの力で画期的法案を実現させましょう。</p>	<p><b>1,080円</b></p> <p>2018年    3月分</p> <p>上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございます。</p> <p>日本共産党河南地区委員会 羽曳野市はびきの 5-23-35 TEL 072-952-5222</p> <p>領収日 3/30 扱者 </p>
---	---

※1 ページに複数枚の貼り付け可。ただし、重ならないように貼り付けること。  
 ※補足事項があるときは、余白に記入すること。

新日本出版社

時代の課題に挑む科学的社会主義の経済誌

# 経済

No.270 2018

3

◆特集

## 鉄道を守る

鉄道の役割と安全を考える

安部誠治さんに聞く

欧州における鉄道維持の取り組み

桜井 徹

ローカル線の現状と将来

上岡直見

「オール北海道」で鉄道維持へ

畠山和也

北海道開発と鉄道

小田 清

三江線廃止とローカル線存続

関 耕平

職場からみた鉄道

相木伸之

三輪定宣 教育無償化・奨学金と「2018年問題」

金子豊弘 加速する安倍軍拡

二宮厚美 終活期の安倍政権をめぐる攻防の新局面